

年 組 名前：

問1

全国のラーメン支出額の順位が、
発表されました。2021年に首位を
奪われた山形市は、どのようにして
首位を奪還しましたか。

.....

.....

問2

首位に振り返いた山形市は、
何宣言をする 考えですか。

.....

問3

2022年ギョーザ購入額の首位は、
宮崎市でした。2021年の首位は
何市でしたか。

.....

問4

下記の2位と3位の部分を記入し、表を完成させてください。

	ラーメン		ギョーザ	
	市町村名	支出額(円)	市町村名	購入額(円)
1位	山形市	13,196	宮崎市	4,053
2位				
3位				

山形市は7日、都道府県庁所在地と政令市を対象とした総務省の2022年家計調査で、2人以上世帯当たりのラーメン支出額が全国1位になった。20年まで8年連続トップだったが、21年は新潟市に抜かれて2位に転落。官民一体でPR活動に取り組んで振り返りを果たした。

市役所に集まった市内のラーメン店主約10人は、職員から結果を伝えられると抱き合っており、佐藤孝弘市長は「も

ラーメン 山形市 首位奪還
ギョーザ 宮崎市 2年連続

のすぐうれしい。注目度が高かったのではと、8日にも「聖地宣言」を出す考えだ。

22年調査では、山形市が1万3196円で1位、新潟市が1万2573円、仙台市が1万2480円と続いた。金額は外食費としての支出。山形では21年が2位に終わった後、ラーメン店主らが「ラーメンの聖地、山形市」を創る協議会を設立し、約100店舗が加盟。市もプロジェクトを立ち上げて広報を強化した。

一方で、2022年の2人以上世帯当たりのギョーザ購入額は、宮崎市が都道府県庁所在地と政令指定都市の中で2年連続の1位だったことが7日、総務省家計調査で分かった。2位は宇都宮市で、3位は浜松市。調査によると、宮崎市の購入額は4053円、宇都宮市は3763円、浜松市は3434円だった。

宮崎市きょうぎ協議会の渡辺愛香会長(41)は「県民と食材の生産者、ギョーザの作り手が協力して3連覇を狙いたい」と話した。

(2023年2月8日付 山梨日日新聞 20面)